

プログラム (案)

[1月13日(火)]

9:00-9:10	開会挨拶	
セッション1:資源・導入 座長:山本博巳(電中研)		
9:10-10:45	O101 林地残材チップ化作業の実測調査	(山梨県森林総研)○小澤雅之,(古屋製材)古屋清人 (森のエネルギー研究所)菅野明芳
	O102 里山の食糧自給率確保のための新型山林放牧	(地球エネシステム研)○佐野 寛,(阪南大)本庄孝子 (近畿大)井田民男
	O103 PEGASUS「分散型エネルギー利用塾」の開発	(科学技術振興機構)○重藤さわ子,堀尾正毅
	O104 東北地方における木質バイオマス供給可能量の推定	(森林総研)○上村佳奈,久保山裕史
	O105 2050年の電力需給とCO <sub>2</sub> 排出量予測—バイオマス混焼でCO <sub>2</sub> 排出量を半減するシナリオの検討—	(電中研)○森塚秀人
10:45-10:55	休憩	
ポスター1		
10:55-11:55	座長:	
	P101 短伐期ヤナギ林によるバイオマスエネルギー資源生産—高生産種,生産量,総発熱量—	(京府立大)○佐藤 茂,西尾麻里,湊 和也 (宮城教育大)三井 佑,瀬戸晶子,石澤公明
	P102 バイオマスエネルギーの保存は木系炭で	(阪南大)○本庄孝子,(NPO法人オアシス)本庄宏光 (地球エネシステム研)佐野 寛
	P104 高圧水蒸気蒸留法を用いた針葉樹枝葉の蒸留成分の効率的利用	(岐阜大)○浅井淳子,中村宣夫,早野敦士,葎谷耕三,棚橋光彦
	P105 高圧水蒸気処理による木材の三次元成形加工とバインダーレスボード成形	(岐阜大)○前野和也,中村晋平,二村伸一,薩 如拉 田原聡恵,棚橋光彦
	座長:	
	P201 食用およびバイオディーゼル用油脂生産性酵母の選抜	(農研機構)○高桑直也
	P202 グリセリンからの乳酸製造技術の開発	(東北大)木下 睦,(東北電力)守谷武彦 (日立造船)○岸田央範,田中新吾,福島龍太郎,下谷英雄
	P203 廃食用油からのバイオディーゼル燃料連続製造技術の開発	(日立造船)○田中新吾,福島龍太郎,下谷英雄,千葉恭一 岡田正史
	P204 藻類の水熱ガス化に対する重臨界水処理及び触媒の影響	(日本大)○中川一人,山崎博司,星野和義,神野英毅
	P205 微細藻類からの炭化水素抽出技術に関する研究	(東京大)○喜多桂子,岡田 茂,昔農英夫,芋生憲司,横山伸也 (東京ガス)天野寿二
	座長:	
	P206 バンド式乾燥機を用いたスギ樹皮の乾燥特性	(森林総研)○吉田貴紘,高野 勉,藤本清彦,伊神裕司 陣川雅樹,久保山裕史,今富裕樹 (中外炉工業)北原弘道,笹内謙一
	P207 衝撃式粉碎乾燥装置の開発	(スチールプラントック)○小倉秀夫,山口隆二,久保博嗣
	P208 鉄触媒担持木炭の賦活処理による性状変化	(北見工大)○菊地貴志,正木壮宙,鈴木京子,鈴木 勉
	P209 木材のニッケル及び鉄触媒による二次炭化処理の効果	(北見工大)○菊池 充,鈴木京子,渡辺りつこ,鈴木 勉
	P210 バイオマス由来新規複合合成樹脂の製造に関する研究	(産総研)○松永興哲,坂西欣也 (ジェオン)平田雅幸,西本哲郎
	P211 非熱平衡プラズマによる機能性リグノフェノールの貴金属回収に関する研究(I)—エチレンジアミン型架橋リグノフェノール—	(原子力機構)○広田耕一, Parajuli Durga
	P212 非熱平衡プラズマによる機能性リグノフェノールの貴金属回収に関する研究(II)—4級アミン型架橋リグノフェノール—	(原子力機構)○Parajuli Durga, 広田耕一
	座長:	
P401 前処理・糖化法の違いを考慮したセルロース系バイオマスからのエタノール製造プロセスの比較評価	(産総研)○佐賀清崇,藤本真司,柳田高志,多田千佳 Bespyatko Lyudmyla, Bautista Elmer, 美濃輪智朗	
P402 稲わらからのエタノール生産における非硫酸前処理法のプロセスエネルギーおよび経済性評価	(産総研)○柳田高志,藤本真司,秀野晃大,井上宏之 塚原建一郎,澤山茂樹,美濃輪智朗	
P403 食品廃棄物エタノール化リサイクルシステムについて	(新日鉄エンジニアリング)○木内崇文 (九州工業大)脇坂 港,白井義人	
P404 オルガノソルブル法によるバイオエタノール生産を組み入れたETBT/BTLディーゼル同時生産プロセスの評価	(産総研)○藤本真司,柳田高志,多田千佳 Bespyatko Lyudmyla, 佐賀清嵩, Bautista Elmer, 美濃輪智朗	

10:55-11:55	座長:	
	P 406 バイオマス事業の成功要因解析	(復建調査設計) ○井上陽仁, 縄田大輔, 高濱繁盛 (広島大) 松村幸彦, (東京大) 山地憲治, 山本博巳 (筑波大) 内山洋司
	P 407 デンプン系および糖質系バイオエタノール製造にかかわるインベントリ分析の不確実性評価	(早稲田大) ○長澤将大, 大和田秀二 (産総研) 工藤祐揮, 匂坂正幸
	P 408 鶏糞超臨界水ガス化システムにおける副産物利用工程のプロセス設計	(産総研) ○美濃輪智朗, (中電プラント) 川井良文 (東洋高圧) 野田洋二, (中国電力) 清水嘉久 (広島大) 松村幸彦
	P 409 東北地方の木質系・農業残渣系バイオマス資源を利用した石炭火力混焼システムの設計	(東北大) ○山元一史, 中田俊彦
	P 501 地燃料を活用したバイオマス利活用システムの持続性評価(1)	(山梨大) ○曾根原久司, 長谷川直哉, 岡田久典, 鈴木嘉彦
11:55-13:00	昼 食	
セッション2: システム・政策 座長: 松村幸彦 (広島大学)		
13:00-14:35	O 201 地燃料を活用したバイオマス利活用システムの持続性評価(2)	(山梨大) ○岡田久典, 長谷川直哉, 曾根原久司, 鈴木嘉彦
	O 202 大学地域連携によるPEGASUSを活用した人材育成と政策形成	(龍谷大) ○白石克孝, 土山希美枝 (NPO政策研究所) 直田春夫
	O 203 バイオマスタウンの総合的な評価支援ツールとしてのバイオマス会計の提案	(産総研) ○Bespyatko Lyudmyla, 佐賀清崇, 柳田高志 多田千佳, Bautista Elmer, 藤本真司, 美濃輪智朗
	O 204 インドネシア・カリマンタン島を対象としたパーム油燃料生産ポテンシャル(その1) プランテーション可能地域の抽出と予想生産量推計	(電中研) ○栗原雅博, 井内正直
	O 205 パームバイオディーゼルのライフサイクル排出量における土地利用変化プロセスのインパクト	(東京大) ○白川泰樹, 横山伸也, 芋生憲司
14:35-14:45	休 憩	
14:45-15:45	特別講演(司会 坂 志朗(京都大)) 「北海道をはじめとする我が国のバイオマス利用の現状と課題」 農林水産省バイオマス推進室室長 津垣 修一	
15:45-15:55	休 憩	
15:55-17:35	パネル討論会「地域におけるバイオマス利用 —困難と可能性—」(案) [司会・モデレータ] 松村幸彦 (バイオマス部会幹事, 広島大 教授) [パネリスト] 津垣修一 (農林水産省) 坂西欣也 (エネルギー学部会幹事, (独) 産業技術総合研究所) 白石克孝 (龍谷大学, 法学部教授) 日高正人 (バシフィックコンサルタンツ (株)) 井上陽仁 (復建調査設計 (株))	
17:35-18:30	休 憩	
18:30-20:30	懇親会 (オホーツクピアファクトリー)	

[1月14日(水)]

セッション3: 技術〜木質利用〜 座長: 吉田貴紘 (森林総研)		
9:00-10:35	O 301 木質バイオマス成分の包括的利用	(北海道大) ○浦木康光, 本間春海, (森林総研) 久保智史
	O 302 衝撃式粉砕装置によるバイオマスの粉砕・乾燥特性	(スチールブランテック) ○山口隆二, 小倉秀夫, 久保博嗣
	O 303 高剪断力ニーダーを用いるリグノセルロースの糖化処理	(ケー・イー・エム) ○片山優久雄
	O 304 資源作物アサの木質ペレットの燃焼特性評価	(日本大) ○赤星榮志, 木谷 収, 遠藤良輔 (産業クラスター研究会オホーツク) 舟山秀太郎
	O 305 高圧水蒸気圧縮成形法を用いた木質バイオマスの総合利用	(岐阜大) ○中村晋平, 二村伸一, 前野和也, 薩 如拉 田原聡恵, 棚橋光彦
10:35-10:45	休 憩	
ポスター2		
10:45-11:45	座長:	
	P 106 農業残渣である麦糠からのエタノール製造に関する研究	(九州工業大) ○金 同希, 白井義人, 脇坂 浩
	P 107 熱酸化劣化ポリプロピレンを利用したポリプロピレン/木綿系複合材料の開発	(北見工大) ○中谷久之, 宮崎健輔
	P 108 木質系バイオマスの加溶媒分解法による材料変換	(森林総研) ○久保智史, 山田竜彦 (北海道大) 本間春海, 浦木康光
	P 109 エゾノキヌヤナギにおけるニトロベンゼン酸化によるリグニン芳香核構造の解析	(日本大) ○石山 徹, 志水一允, 木谷 収, 遠藤良輔
	座長:	
	P 110 北海道下川町における早生樹ヤナギのバイオマス利用	(下川町) 高橋祐二, (北海道立林産試験場) 山田 敦 ○山崎亨史, (森林総研) 丸山 温
P 111 寒冷地におけるクマイザサの再生力に関するフィールド調査	(北見工大) ○三木康臣	
P 112 インドネシア・カリマンタン島を対象としたパーム油燃料生産ポテンシャル(その2) BDF生産及び輸出の経済性評価	(電中研) ○井内正直, 栗原雅博	
P 113 マルチエージェントモデルによるバイオマス燃料市場分析	(電中研) ○山本博巳, (エス・アール・シー) 安岡理恵子	

	座長：	
	P 213 イナワラの酵素糖化に対するリン酸水熱処理の効果	(産総研) ○吉村忠久, 井上誠一
	P 214 インナーパワーリング粉碎機を利用した杉粉末の高濃度糖液への変換技術に関する研究	(秋田県産業技術総合研究センター) ○遠田幸生 (秋田県立大) 小林淳一, 高橋武彦, 伊藤一志, 伊藤 新 (静岡大) ○岡島いづみ, 高橋 賢, 武藤真人, 佐古 猛 (富士工技セ) 村松重緒
	P 215 亜臨界水加水分解+酵素処理によるセルロースの糖化	(北海道立工業試験場) ○北口敏弘, 上出光志, 山越幸康 三津橋浩行, (北海道大) 山田敏彦, (北興化工機) 秋葉 隆
	P 216 アルカリ処理と水蒸気爆砕を用いたコーンストーバーの前処理に関する研究	(秋田県立大) ○高橋武彦, 伊藤一志, 伊藤 新, 小林淳一 (秋田県産業技術総合研究センター) 遠田幸生
	P 217 インナーパワーリング粉碎機の粉碎挙動シミュレーションによる省エネルギー化の検討	(北海道立林産試験場) ○檜山 亮, 山崎亨史, 折橋 健
	P 218 イオン交換膜を用いた硫酸と糖の分離に関する研究	(広島大) ○中嶋 稔, 松村幸彦, 吉田拓也 (チュラロンコン大) Tawatchai Charinpanitkul
	P 219 Eucalyptus globulus の水熱前処理条件の決定	
	座長：	
	P 220 超高温可溶性技術導入によるメタン発酵施設のエネルギーバランス改善試算	(大阪ガス) ○坪田 潤
	P 221 消化槽内部の攪拌が乾式メタン発酵のガス発生特性に及ぼす影響	(日本大) ○遠藤良輔, 内田裕寿, 野池達也, 木谷 収 (三機工業) 登坂充博
	P 222 東南アジア産バイオマス残渣のガス化(2): EFBとバガスのガス化副生成物の性状	(産総研) ○小木知子, 中西正和, 福田芳雄
	P 223 貴金属担持アルミナフォームによる木質系バイオマス熱分解生成物の in-situ 部分酸化	(北海道大) ○櫻井靖紘, 則永行庸, 林潤一郎
	P 224 硫黄で失活したバイオマスガス化触媒の亜臨界水による再生	(一関高専) ○長田光正 (産総研) 山口有朋, 日吉範人, 佐藤 修, 白井誠之
	P 225 Gasification of cotton and jatropha residue in supercritical water	(チュラロンコン大) ○ Thachanan Samanmulya Tawatchai Charinpanitkul, (広島大) 松村幸彦
	座長：	
	P 226 食品廃棄物水素発酵残渣の超臨界水ガス化装置製作とその特性について(環境省地球温暖化対策技術開発事業)	(広島県立総合技術研究所) ○宗綱洋人, 玉井正弘 (東洋高圧) 野田洋二, (広島大) 松村幸彦
	P 227 グリセリンを加えた系でのバイオマスの超臨界水ガス化	(広島大) ○上中康平, 松村幸彦, 井上修平 (広島県立総合技術研究所) 宗綱洋人, (東洋高圧) 野田洋二
	P 228 バイオマススラリーの伝熱特性の検討	(広島大) ○山崎慶彦, 松村幸彦, 井上修平 (産総研) 美濃輪智朗, (中国電力) 清水嘉久 (東洋高圧) 野口琢史, 野田洋二, (中電プラント) 川井良文
	P 229 超臨界水ガス化プロセスにおける触媒懸濁スラリーの見かけ粘性率と圧力損失	(広島大) ○北川裕司, 井上修平, 松村幸彦 (産総研) 美濃輪智朗, (中国電力) 清水嘉久 (中電プラント) 川井良文, (東洋高圧) 野口琢史, 野田洋二
	P 230 各種バイオマスの超臨界水ガス化反応特性の比較検討	(広島大) ○原翔太郎, 井上修平, 松村幸彦 (広島県立総合技術研究所) 宗綱洋人, (東洋高圧) 野田洋二
	P 301 回分式および連続式装置によるグルコースの水熱ガス化	(名古屋大) ○隈部和弘, 伊東尚基, 松本幸三, 長谷川達也 (中部電力) 大島敏弘, 佐藤政樹, 石川 明
11:45-12:45	昼 食	
	セッション4: 技術〜ガス化・熱分解〜 座長: 美濃輪智朗 (産総研)	
	O 401 木質バイオマスおよび廃プラスチックの熱分解特性に関する研究	(首都大) ○阿久津幸嗣, M.N.A. Bhuiyan, 村上和彦, 太田正廣
	O 402 バイオマス炭化ガス化プロセスにおける木質バイオマス由来タールの熱分解特性	(電中研) ○市川和芳, 芦澤正美, 大高 円, 木戸口和浩
	O 403 廃棄物系流動媒体を利用したバイオマスの接触分解ガス化	(群馬大) ○野田玲治, 斉藤嘉子
	O 404 木質系バイオマスからのバイオジメチルエーテル製造	(産総研) ○宮澤朋久, 松永興哲, 花岡寿明, 坂西欣也 (山口産技センター) 小川友樹
	O 405 素反応データベースに基づく木質系バイオマス二次気相反応速度モデルの構築	(北海道大) ○庄司哲也, 山内武志, 岸本和也, 則永行庸 林潤一郎
14:20-14:30	休 憩	
	セッション5: 技術〜生物変換・水熱〜 座長: 藤本真司 (産総研)	
	O 501 触媒懸濁スラリーを用いた鶏糞の超臨界水ガス化	(広島大) ○松村幸彦, 井上修平, 吉田拓也, 北川祐司 原翔太郎, (産総研) 美濃輪智朗, 柳田高志 (中国電力) 清水嘉久, 山村幸政, 中村昭史, 清永英嗣 山田佳代子, 藤井幹人, (東洋高圧) 野口琢史, 野田洋二
	O 502 ササ稈の酸加水分解	(北見工大) ○三浦雅弘, 島畑淳史, 青山政和 (北海道三井化学) 酒井能力, 中原正博
	O 503 亜臨界水を用いた木材の効率的糖化技術の開発	(森林総研) ○松永正弘, 片岡 厚, 木口 実, 松井宏昭
	O 504 糖廃液を原料とした光水素生産システムに関する研究	(大分大) ○天尾 豊, 牧 裕子, (福島大) 杉森大助
	O 505 光合成細菌を利用した水素生産における培養槽条件	(日本大) ○山崎博司, 小林淳平, 中川一人, 神野英毅
16:05-16:30	ポスター賞授与, 閉会挨拶	